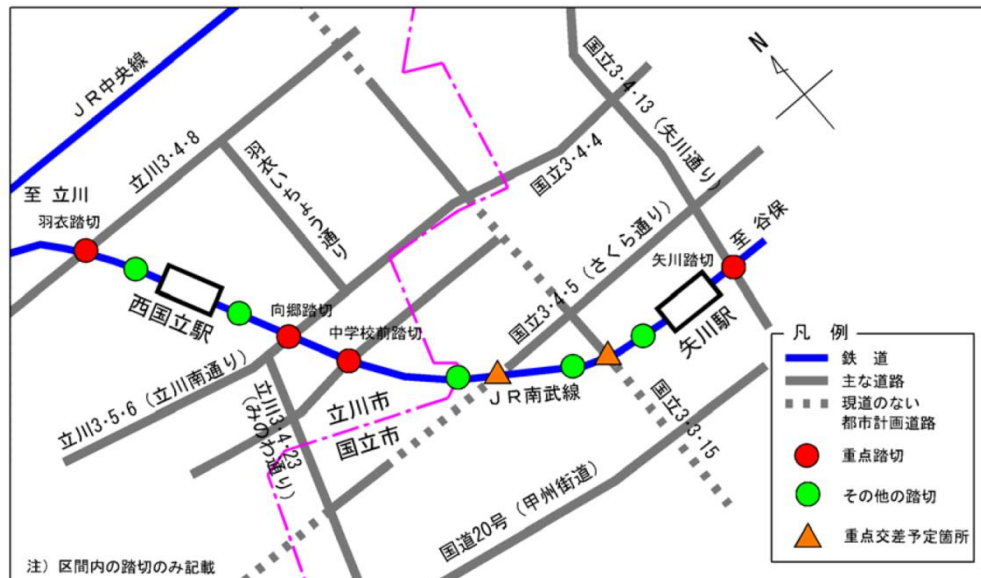


JR南武線連続立体交差化計画に伴う西国立駅周辺のまちづくりについて

1、これまでの経緯

① 平成16年6月 東京都が「踏切対策基本方針」策定

- ・ JR 南武線矢川～立川駅付近の区間を「鉄道立体化の検討対象区間」に位置づけ
- ・ 立川市内における重点踏切としては、羽衣踏切、向郷踏切、中学校前踏切の3か所



② 平成30年4月 国土交通省が JR 南武線矢川駅～立川駅間を「着工準備採択」

- ・ 現在、東京都が JR 南武線連続立体交差化計画の調査・検討を進めている。

③ 令和元年5月 立川市は「西国立駅駅前広場等基本計画策定業務委託」を発注

- ・ JR 南武線連続立体交差化に伴い市が都市計画決定を行う駅前広場等の都市施設に関する基本計画を検討。

2、令和元年12月補正の内容

① 基盤整備に関する都市計画素案の作成

- ・ 基本計画を基に駅前広場や側道等都市施設のさらなる検討と交通管理者等各種関係機関との協議・調整
- ・ 各種関係機関との協議・調整を踏まえた基盤整備に関する都市計画素案の作成 等

② まちづくり構想の策定

- ・ 西国立駅周辺のまちづくり構想（案）の検討、まちづくり構想の策定 等